

第4回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成 17 年 7 月 13 日 (水) 午後 5 時から午後 7 時 00 分  
場 所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 西館 4 階 会議室 (注)  
メンバ : 委員長 総合システムサービス(株) 古川 峰生  
委員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康  
委員 (株)京信システムサービス 竹内 清量  
委員 (株)ケーケーシー情報システム 小林 聡  
委員 島津エス・ディー(株) 山本 孝  
委員 竹菱電機(株) 木村 道也(欠席)  
委員 バンテック(株) 馬場 喜芳  
委員 ワールドビジネスセンター(株) 山口 正純  
委員 けいしんシステムリサーチ(株) 真行 栄一  
事務局長 京都電子計算(株) 駒井 一正  
事務局長補佐 京都コンピュータ学院 和田 壽郎  
事務局 奥村 良三

(注) 和田事務局長補佐より、本日の委員会開催前に「京情協・事務局」の移転と今後の委員会開催場所を「西館 4 階 会議室」とし、その利用についての説明を受けた。

「京情協・事務局」の移転について (7月26日に異動作業)

移転先は現在(東館1階)より2階に異動し、委員会が開催できるスペースはない。

各委員会開催場所について (8月度の委員会より可能～予約制で予約済み)

今後の委員会開催場所として「西館 4 階 会議室」の利用について

\* 予約制であり、和田事務局長補佐より12月までは予定表に基づき予約されたが「西館 4 階 会議室」が止む無く使用できない時は、「教室」か「本館 1 階・会議室」を準備されるとのこと。

\* 使用上の留意点

- ・ 使用時間は原則として、「17時(または16時)～19時30分」に願いたし。
- ・ 館内、室内はすべて禁煙とともに飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。ただし「西館 1 階 左コーナ」に自販機が設置されており、その場所で飲んで下さい。
- ・ 使用前に会議室の鍵を学院の責任者より受取り開錠し、使用後は責任者に返却して下さい。なお、使用後の室内レイアウトは使用前に戻し、整理整頓のうえ施錠して下さい。
- ・ 他の階または部屋には立ち入らないで下さい。 (了)

主たる議題 (議事進行は古川委員長が行う)

- 1 7月20日開催の理事会に向けて
  - 2 各委員会の活動状況と検討事項について
  - 3 その他
- 
- 1 7月20日開催の理事会に向けて(古川委員長より)  
「3ページ」の資料内容に基づき、理事会(5/20開催)よりの検討要請事項および京都試作産業の取組と京情協の役割について説明され討議した。  
なお、第1四半期の収支報告は駒井事務局長より説明報告がされた。

2 各委員会の活動状況と検討事項について(7月20日開催の理事会報告を踏まえて)

2.1「技術委員会(山本委員長より)」

「4ページ」の技術委員会活動報告書の内容でもって説明された。

2.2「経営委員会(駒井事務局長より)」

「5ページ」の経営委員会活動報告書の内容でもって説明された。

2.3「地域情報化委員会(馬場委員長より)」

「7ページ」の地域情報化委員会活動報告書の内容でもって説明された

2.4「広報委員会(河合委員長より)」

「9ページ」の広報委員会活動報告書の内容でもって説明された。

3 その他

3.1 事務局長より

- ・ 第1四半期の収支報告結果を説明報告がされた。
- ・ 京都情報基盤協議会7月28日の総会に京情協として古川委員長に出席を願う。
- ・ JISA 合同会議(7月15日予定)に出席し、補助金などの大幅な減額がないように要請したい。

3.1 山本委員より

平成17年度 グリーンサミットを次の要領で開催予定する。

日 時	9月3日(土)	午前10時集合	
場 所	信楽カントリー倶楽部	杉山コース	10時36分スタート
費 用	約 20,000円	(プレー費 16,000円	参加費 4,000円)

次回委員会は、平成17年8月10日(水) 午後5時より

場 所 京コン 京都駅前校 西館 4階 会議室にて

以 上

・ 理事会(5月20日開催)での指摘事項関連

1) 予算と実績との乖離に関する承認に関して

各事業項目において、年度予算額と実績額が大きく異なるケースの承認許可に関する手続き(事後も含めて)を討議した結果、つぎの通りとする。

予算と実績の異なる割合

2割以上額の差異が生じたケースまたは予見される時は、各担当委員長が事業推進委員長に報告する。

承認・認可手続き

報告を受けた事業推進委員長は

- ・ 事業推進委員会で審議できる期間がある場合は、委員会において検討のうえ事務局長を経て会長に承認の報告を行う。
- ・ 事業推進委員会で審議できる期間がない場合は、事業推進委員長が状況を吟味し、事務局長とともに会長の承認許可を仰ぐ。

理事会への報告

上記 および おいて生じた事項を4半期ごとの理事会において報告する。

2) 他機関実施の行事に共催・後援・協賛など関与する基準について

標記について討議の結果、当協会の公益性を主とする活動する目的より、行政、商工会議所、京都産業21など公共的外郭団体から、情報産業(IT)関連する講演会など諸行事に共催・後援・協賛などの要請を受けた場合、知名度向上の観点より前向きに受け止め、事業推進委員長と事務局長とともに検討し、会長の承認許可を仰ぐ。

・ 京都試作産業の取組と京情協の役割

1) 経緯

- ・ 京都府・商工部の中小企業成長支援事業の一環とし、試作産業創出事業で予算化されている。京都ITバザール推進企業と並び活力支援室の核となる事業である。
- ・ 商工部の活力支援室の一部が(財)京都産業21に派遣され、元々財団を強力に推進されているオムロン(財団の理事長：立石 義雄)がリードし事業を進められている。
- ・ 詳細は「京都に試作産業を創る」を参照の事。

2) ソフトウェア試作グループの仕組作り(意向を反映したものに)には当協会も関与する事が重要と考慮し事業推進委員会で議論する。

- ・ 7月28日に(財)京都産業21と初回の打合せを実施する。
- ・ 地域情報化委員会の範疇であるが重要案件の可能性も強いので事業推進委員の数名も参加し今後の取扱いを決めていくことにした。(7月13日事業推進委員会にて)

以上

平成17年7月20日

技術委員長 山本 孝

平成17年度 技術委員会活動報告

1. 委員会開催

- 第1回：4月13日
- 第2回：5月12日
- 第3回：6月15日
- 第4回：7月12日

2. SE研究会

1)「SE研究会キックオフ・セミナー」

開催日時：9月13日(火)16:00～

場 所：平安会館

講 演：「SEの価値観とやる気」

講 師：大阪電気通信大学 総合情報学部 教授 石桁 正士 氏

2)「SE研究会」

品質問題研究会

開催日：9/29、10/27、11/17、12/15 計4回

テーマ：“ISO9001品質マネジメント”の事例を基に、品質保証を考える

情報セキュリティ問題研究会

開催日：9/21、10/19、11/16、12/21 計4回

テーマ：個人情報保護法施行後の情報セキュリティ対応策

新技術利用 & 開発効率問題研究会

開催日：9/20、10/25、11/15、12/6 計4回

テーマ：新技術へのチャレンジ！

開発の効率化をはかり、技術導入を成功させるには・・・

成果発表会

開催日：2/17

3. 情報化月間オープンフォーラム「京都情報化フォーラム」

開催日時：10月14日(金)16:00～

場 所：平安会館

講 演：「携帯電話の限りない将来展望とその戦略」(仮称)

講 師：(株)NTTドコモ関西 ソリューション本部 ソリューション技術部  
部長 片山 龍夫 氏

4. オープン技術セミナー「情報化推進セミナー」

開催日：2月10日(金)

場 所：平安会館

講 演：「ユニバーサル・コミュニケーション技術の動向」

講 師：総務省 情報通信政策局の調査研究会に依頼中

以上

平成 17 年 7 月 11 日

京情協・事業推進委員長 殿

経営委員長 木村道也

平成 17 年度経営委員会第一四半期活動報告

1. 定例委員会 (5 回/年開催、予算 5 万円)

H17/05/19(木), 15:00~17:30, 平安会館 2F 嵯峨の間, 15 名参加

・ 4 月度新経営会員 3 名紹介

(株)近畿リサーチセンター 代表取締役副社長 小島耕一郎 氏

NTT コミュニケーションズ(株) 京都支店長 岡本 久 氏

(株)京信システムサービス 執行役員 中川 敦 氏

・ 景気短観調査

本年度より京都府中小企業技術センター(総合センターから改名)に移り

担当も企画総務部 企画情報室 情報・調査担当 東 秀行 氏に替る。

初回のなので上司の室長 下田泰博 氏も同席され挨拶をお願いします。

4 月~6 月は 9 社調査回答から

商談案件・受注状況・営業利益・受注見通し共に 1 月~3 月比横ばい。

\* 会員 66 社(正会員 60 社、賛助会員 6 社)の 13.6%「毎回経営委員会出席  
メンバー」では京都の情報産業界全体を示すと言えるのだろうか?

・ 本年度の経営委員会主催の行事確認を各副委員長より説明・報告

府民セミナー(1 回/年開催、予算 30 万円) 上田副委員長より説明

H17/05/27(金), 15:30~17:00, 平安会館 2F 白河の間

「通常総会 14:30~15:00 と併設案内を 4 月 27 日発信済み」

講演「中小企業にとって本当に儲かるのか? 情報化投資」

講師 ソスピック(株) 代表取締役社長 横田 宏信 氏

経営研究会(4 回/年開催、予算 30 万円) 山本副委員長代行より説明

1) H17/07/21(木), 15:00~17:00, 京都全日空ホテル 2F 朱雀の間 予算 7 万円  
開催案内 17 年 6 月 13 日付けにて発信済み

テーマ「プライバシーマーク取得に向けて: その 1 申請までの準備」

講師 (株)京信システムサービス 執行役員 中谷 博志 氏

2) H17/09/15(木), 時間・場所未定 予算 7 万円

テーマ「プライバシーマーク取得に向けて: その 2 申請の進め方」

講師 (株)京信システムサービス 執行役員 中谷 博志 氏

3) H17/10/20(木), 時間・場所未定 予算 8 万円

テーマ「企業価値を高めるためには 財務上強化すべきポイント」

講師 未定

4) H17/11/17(木), 時間・場所・テーマ・講師未定 予算 8 万円

情報交換広場(2 回/年開催、予算 15 万円)

棕田副委員長欠席により委員長から説明

1) H17/08/18(木), 18:30~20:30 ぱるるプラザ京都 予算 8 万円

開催案内 17 年 07 月 25 日発信予定

テーマ「人材採用の各社の取り組み」 軽食を取りながらのワイガヤ討議

定例経営委員会(17:00~18:30) 終了後開催

2) H18/02/16(木), 時間・場所・テーマ 予算 7 万円

## 2. 行事活動実績報告

府民セミナー（予算 30 万円）

H17/05/27(金), 15:30~17:00, 平安会館 2F 白河の間

講演「中小企業にとって本当に儲かるのか? 情報化投資」

講師 ソスピック(株) 代表取締役社長 横田 宏信 氏

参加者 73 名(会員 44 名+非会員 29 名)

内容 IT 投資に対する企業の現状と課題について講演頂く。

顧客価値創造はより直接的な経営貢献に求められるので、我々 IT ベンダーも顧客に対してこれから益々、定量的な IT 投資を算定できる人材育成に努める事が大切であり、そのノウハウをもって顧客企業の儲けを最大化することが真の情報化投資になる。

費用 総額¥195,217 円(予算消化率 65.07%の予算範囲内)

定例委員会(予算 5 万円)

H17/05/19(木), 15:00~17:30, 平安会館 2F 嵯峨の間, 15 名参加

費用 ¥27,621 円(予算消化率 55.2%)

今回会場を事務局にて開催案内を出すも、17 名参加(会員+中セン)となり急遽会場変更する。

事務局での会議は 12 名が限度(詰めて MAX14 名)であり、基本的には会議は今後事務局では出来ないので、追加 10 万円アップ予算を組む必要有り。

## 3. 今後の活動予定

別紙 17 年度京情協・経営委員会行事予定/実績表の通り。

以上

平成17年度 地域情報化委員会 第一四半期活動報告

1. 定例委員会(7回開催/年、予算3万円)

・委員会日程、委員、ワーキンググループ(以下WG)は別添名簿参照

H17/4/12(火)16:00~18:00 バンテック株式会社社会議室 8名参加

H17/6/21(火)16:00~18:00 京情協 会議室 10名参加

1. 地域情報化委員会 事業計画

ア) 府民情報化新春セミナー

平成17年1月17日開催予定 (中川委員) 予算30万円

テーマ: IT活用による「京都観光モデル」(仮称)

・テーマも含めて10月を目途に検討、案をまとめる。

イ) 光交流空間づくりモデル事業の件

1) 協議会への参加 担当 河合委員 オブザー参加 島津SD山本氏

2) 協議会開催 9月(京都市観光企画課より実施時連絡あり)

2. WG活動。(計画と経過報告)

ア) 京都府デジタル疎水(京都ONE含む) (古川委員)

地上デジタル活用部会(第1回)6/7 府庁西部大会議室Bにて開催

社団法人京都府情報産業協会 委員 古川委員参加 WGに馬場参加  
京都府式「アクションプラン」について

議題: 地上デジタル放送活用した地域情報サービスの検討と取組事例

・防災情報等に係る府民への情報提供事業について他

・年数回の会議を経て12月予算(案)を含め事業決定、公表

イ) 産学公連携 担当:(馬場委員) 予算3万円

1) 学連携を活性化するために立命館大学との交流会の開催

7/1(金)第2回アカデミックフォーラム開催 6社8名参加

(立命館大学情報理工学部) 産学交流資料12社配付

2) 京都産業 21 京都試作プラットフォーム事業ソフトウェアクラスター作りに事業推進委員会と共に協力する。(10月目途)

3) 大学シーズ、企業ニーズ、企業情報、製品案内書を作成、産学公連携促進に活用する。

(今年度は調査を実施、来年度はガイドブック刊行)

・検討課題:

a) シーズの陳腐化。 b) ROM化効果有無。

c) 実施可否も含めて検討。

ウ) 医療情報 関連会議予算3万円

1) どこカル・ネット (直江委員) 予算2万円

総会, 例会に参加 どこカル・ネットにかかる医療情報収集。

2) 医療従事者の情報リテラシー調査・研究

(増田委員) 予算15万円

医療従事者の情報リテラシーを向上、地域の情報化に貢献する。

・今年度はアンケート実施、調査資料を作成する。

6月: 調査対象 医院、組合、団体のリストアップ。

9月: アンケート送付、回収。

10月~: アンケート先、訪問他聞き取り

2月: 調査書作成、来年度事業計画

エ) 他府県の情報産業団体との連携 (小林委員) 予算 10 万円

(WG会議 6回開催/年) 必要により随時開催

5/17 第1回情報産業団体連携WG開催 ホテル京阪 3名参加

7/19 第1回情報産業団体連携WG開催 京情協会議室 名参加

・ 他府県現地調査: 長崎、福岡、高知県他各県庁、及び その県所在のIT  
業界団体。

7/21: 高知県情報産業協会(訪問予定)

7/22: 高知県企画振興部情報企画課(訪問予定)

・ 日程、作業項目

5月~9月:資料収集 10月~12月:整理 1月~3月:まとめ

3. 情報提供 地域情報化に関わる情報を随時提供する。

以上



(社)京都府情報産業協会 広報委員会 2005年度

委員会構成員(会社名50音順)		委員長	副委員長	
アド・プロヴィジョン(株)	代表取締役社長	河合康博		<a href="mailto:kawai@po.adpro.co.jp">kawai@po.adpro.co.jp</a>
(株)カスタムウェア	常務取締役	廣瀬義治		<a href="mailto:hirose@customware.co.jp">hirose@customware.co.jp</a>
(株)京信システムサービス	金融システム部次長	荻野吉彦		<a href="mailto:ogino@kssinet.co.jp">ogino@kssinet.co.jp</a>
京都システムズ(株)	代表取締役副社長	中島義雄		<a href="mailto:nakajima@kyo-sys.co.jp">nakajima@kyo-sys.co.jp</a>
京都情報大学院・京都コンピュータ学院	広報部次長	湯下秀樹		<a href="mailto:yushita@kcg.ac.jp">yushita@kcg.ac.jp</a>
京都電子計算(株) 管理室	総務部マネージャー	横山日出男		<a href="mailto:hide@kip.co.jp">hide@kip.co.jp</a>
島津エス・ディー(株)	管理部課長	伏見仁志		<a href="mailto:fushimi@shimadzusd.co.jp">fushimi@shimadzusd.co.jp</a>

事業計画

a) 協会報インターキョウト発行(26~29号の4回) 毎号800部 予算 800,000 円		
b) 2005年度版会員名簿作成	}	
c) ITナビMAPの完成		予算 60,000 円
d) ホームページの保守更新		予算 360,000 円(3万円/月)
e) その他広報促進		予算 70,000 円
		計 1,290,000 円

広報委員会事業各担当

- a) インターキョウト【主担当:横山委員/副:伏見委員】<総会、新春号は6P。他は4P>
- b) 17年度会員名簿【主担当:廣瀬委員】<事務局の協力のもと、10月頃発行>
- c) ITナビMAP【主担当:廣瀬委員】<未報告企業へのアクションを強化>
- d) Web【主担当:荻野委員】<毎月内容更新新規掲載。TOPページのメニュー追加変更等>
- e) その他広報促進(京商記者クラブへの対応等)【主担当:湯下委員】/アクセスログ解析など

広報委員会: 5月12日、 6月9日 6月末IK26号(総会6P)、 8月11日、 9月8日  
 10月IK27号(4P)、 11月10日、 12月8日 1月IK28号(新春6P)、 2月9日、 3月9日  
 日 IK29号(4P)3月末

委員会議事進行:河合委員長 議事録作成 書記長:中島副委員長

## 京情協: 広報委員会 2005年度事業進捗状況 -

a) 協会報インターキョウト発行: b) 2005年度版会員名簿作成: c) ITナビMAPの完成: d) ホームページの保守更新: e) その他

### 実施経過

委員会

予算: 1290千円

5 / 12	a) 6月末発行予定のインターキョウト26号内容決定。 b、c) 会員名簿: 10月発行に向けてすすめる。 d) 荻野委員担当のもと、アクセスアップのために対策を検討	
6 / 9	a) インターキョウト26号最終記事確認、7/7発行。 c) ITナビMAPへの参画を拡大させるための討議(次回に持ち越し) e) 経済記者クラブへの対応、確認	